

## □ 会議次第

### ■ 知事挨拶

### ■ 議事

- (1) 労働局長報告(国・働き方改革実行計画等)
- (2) 主なテーマについて  
仕事と子育て・介護との両立環境整備  
女性活躍促進、柔軟な働き方、留学生の活用
- (3) 目標設定、共同宣言(案)について
- (4) その他

## □ 議事(2)「主なテーマについて」における意見等

### ■ 経済団体

- ◇女性の活躍推進は経営者の意識改革が大事。目標数値を設定し、それを目指していくのが良い。
- ◇働き方の問題は労働というよりも社会の問題と捉え、子供の時の教育から自分の働き方はどうするかという気持ちを醸成しないとイケない。

### ■ 企業経営者

- ◇女性活躍のための総合的なサイトが必要。(県内企業の先進的取組やロールモデルなど、企業と女性双方が知りたい情報を掲載)
- ◇短時間勤務であっても、その中での成果を評価するしくみが必要。
- ◇4月からリモートワークの規定を整備し、管理職が実施したところ、効率よく作業できたとの感想。
- ◇男性が不安なく、1か月育児休業を取得できるよう、休業中も給料を支給する制度を検討中。
- ◇起業家やフリーランスの女性に対する育児休業中の経済的支援がない。国の制度が追いついていないのでは。

### ■ 有識者

- ◇働くすべての人が自ら希望するバランスで自分のワークライフバランスのビジョンを明確にする必要あり。

## □ 議事(3)「目標設定、共同宣言(案)について」における意見等

### ■ 経済団体

- ◇中小企業は労働生産性向上を具体的にイメージできない。労働生産性セミナーの実施や優良事例のデータ蓄積が大事。
- 企業経営者等
- ◇労働時間だけではなく、労働の質、労働生産性についても追加してはどうか。ITなどのテクノロジーを使って生産性を上げる取組を支援。
- 労働団体・労働者代表
- ◇働き方改革を進めるのは経営者だけでなく、健全な労使関係の中で双方が取り組むべきもの。
- ◇教職員の長時間労働が課題であり、共同宣言が県内全ての事業所に届くようにしてほしい。
- ◇大分県をあげて働く女性を応援していますとアピールすることが大事。

### ■ 有識者

- ◇中小企業の中には、IT化による労働生産性向上を進めるのが難しい所も多い。
- ◇社会資本として中小企業がITを活用できるプラットフォームが構築できないか。プラットフォーム上で、ITを利用して働き方改革につながるサービスを提供してはどうか。
- ◇生産性向上のためには、仕事の終わりの時間を決めるなど、効率的な仕事の仕方や、無駄な残業をしない等の取組が有効。

## □ 議事(4)「その他」における意見等

### ■ 経済団体

- ◇中小企業の生産性の向上について話し合う機会がほしい。
- 企業経営者等
- ◇ITの導入支援など国の制度について、地方の業者に届くよう周知してほしい。